

イノベーションを生み出し続ける仕組みと価値の源泉

富士フィルムグループは、常にイノベーションを生み出し続けることで、時代によって変化する社会のニーズに合致した最高品質の製品・サービスを提供してきました。また、現在のニーズだけではなく、潜在的なニーズも掘り起こしながら、サプライヤーやパートナーを含むステークホルダーと未来に続く価値を共創しています。

サステナブル社会の実現

ステークホルダーと未来価値を共創



共創

多様な顧客の声に対応



共創

サプライヤーとの共創



共創

最高品質を提供



顧客から共創パートナーへ

富士フィルムグループ サプライヤー 顧客・パートナー

新たな価値の創出・社会課題の解決



技術と技術を融合し、
イノベーションを創出

社会のニーズは モノからモノ+コトへと変化

未来に続く価値

体験価値

機能価値

変化する社会のニーズ

イノベーションの源泉

知的資本

技術力 ▶ P61-68

研究開発、知的財産、デザイン、DXが密接に連携しながら持続的な競争優位性を築くための技術力を進化させ、社会課題の解決に貢献する革新的な製品・サービスを提供します。

基盤技術の蓄積

コア技術の研鑽

複合的な技術の融合

人的資本

企業風土

「オープン、フェア、クリア」な企業風土の下、従業員一人ひとりのアスピレーション(志)が新たな価値創造と富士フィルムグループの持続的な成長を支えています。

「オープン、フェア、クリア」な
企業風土

人材 ▶ P69

変化に挑み続ける企業文化を継承し、多様な人材が能力を最大限発揮できる組織づくりを推進するとともに、事業の変革を先導する人材の育成に注力しています。

変化を成長のチャンスと捉える
人材育成

高い従業員エンゲージメント

信頼 ▶ P75、P77

祖業の写真フィルムの製造は、撮影前に試すことができない「信頼」を買っていただく製品であり、当社の企業文化には創業当初からサステナビリティの考え方が根づいています。

環境やお客さまなど
ステークホルダーからの信頼

社会関係資本

ブランド

社会課題に真正面から向き合いながら革新的な製品・サービスを提供することで、世界における富士フィルムブランドの価値を向上させ、高い認知度につながっています。

革新的な製品・サービスを
提供し続けることで
培われたブランド

グローバルネットワーク

当社は、創業から4年後の1938年に輸出を開始。1958年には販売会社をブラジルに設立し、以降、積極的に海外展開や買収を進め、グローバル企業として成長しました。

創業期からの
積極的な海外展開
地域統括会社との連携によって
経営管理機能を強化